

「人が集い、元気なまち」を目指して

令和3年度

一般会計当初予算

94億9,700万円

今年度の当初予算は、前年度に比べて、1億6,100万円（1.7%）減の94億9,700万円となっています。

今月号では、「人が集い、元気なまち」を目指す施策として掲げている5つの柱を中心に予算を紹介します。4月号の令和3年度施政方針と一緒にご覧いただければ、よりご理解いただけると思います。

1. 健康・福祉のまち

新型コロナウイルスワクチン接種事業	62,144千円
小豆島中央病院の運営支援	234,152千円
在宅支援ネットワークの構築（こまめ事業）	510千円
妊婦応援給付金の支給	7,000千円
子育て応援給付金の支給	4,200千円
Net119緊急通報システムの導入	2,165千円

2. 定住・交流のまち

池田地区の防火水槽整備	16,719千円
草壁公民館備蓄倉庫整備	3,752千円
ドライブレコーダーの設置補助	2,000千円
テレワークの拠点施設整備	20,000千円
一般廃棄物最終処分場整備事業	332,143千円
地域おこし協力隊の受入	47,762千円
坂手港の再整備	60,000千円

3. 産業のまち

農産物海上輸送費の支援	1,098千円
水産物加工設備の導入支援	4,382千円
小豆島ブランド確立の推進	18,000千円
インターンシップ受入企業の支援	500千円
紅雲亭公衆トイレの整備	43,923千円
瀬戸内国際芸術祭2022に向けた準備	11,583千円
日本遺産認定「備讃諸島の石の文化」の情報発信・普及啓発	5,750千円

4. 教育・文化のまち

池田小学校の長寿命化改修工事に向けた調査・設計	13,200千円
幼稚園・保育所の遊具整備	5,663千円
不育症治療費の助成	150千円
こども防災キャンプの実施	300千円
B & G海洋センター体育館の耐震診断	4,785千円
トップアスリート等との交流による子どもの夢を育む機会の創出	2,000千円

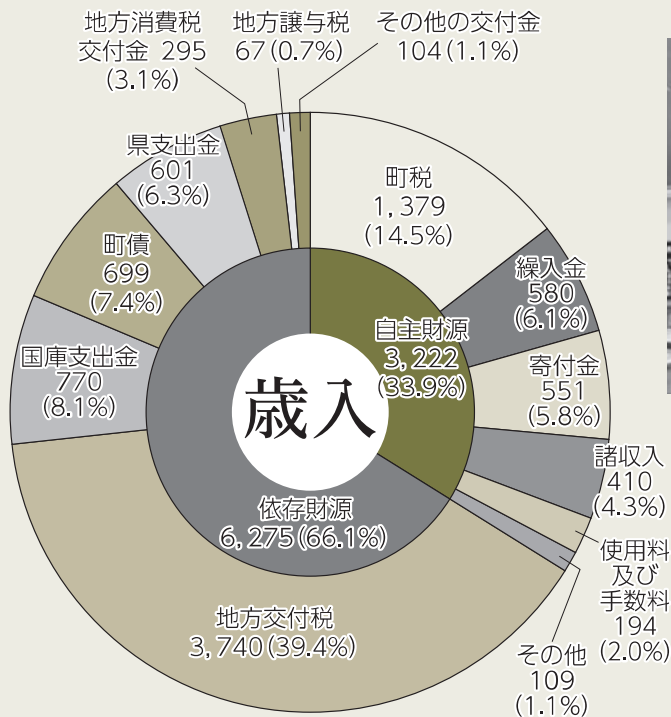
5. 行財政改革の推進

人事評価制度の構築	1,386千円
職員研修など人材育成の強化	1,100千円
福田町民プール解体撤去	12,386千円
ふるさと納税の推進	550,000千円

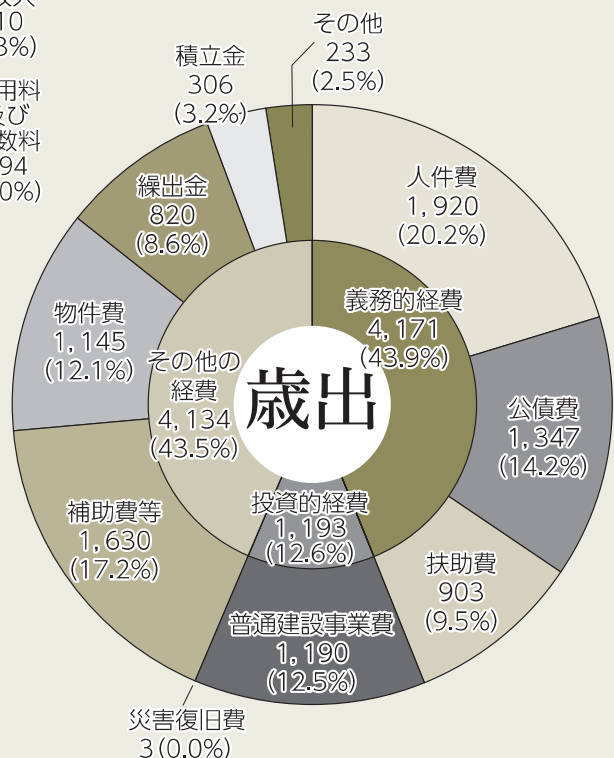


ふるさと村ワインハウスを改修した
テレワーク拠点施設のイメージ

一般会計 歳入歳出予算グラフ



認知症サポーター養成講座 (こまめ事業)



(単位は百万円、百万円未満は四捨五入)
※端数処理の関係上、数値が合わない場合がある

私たち一人あたりに使われる金額 **70万6,097円** 町が賄える金額 **23万9,554円**
※R3.4.1現在の人口 13,450人および自主財源により算出しています。

問い合わせ先 企画財政課 ☎82-7000